

DISCLOSURE CERESA KAWASAKI

JAセレサ川崎 ディスクロージャー誌
令和2年4月1日▶令和2年9月30日



はじめに

平素より皆さまには格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

J A セレサ川崎は、経営の透明性を高めるために積極的な情報開示につとめており、このたび令和2年度上期ディスクロージャー誌を作成いたしました。

本誌により、J A セレサ川崎の経営内容や業務の詳細に関するご理解を一層深めていただければ幸いです。

今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年11月 セレサ川崎農業協同組合

J A セレサ川崎の経営理念

J A セレサ川崎は

食と農を守り豊かな暮らしの実現をめざして

都市農業の振興と地域社会の発展に貢献します

1. J A セレサ川崎は、持続可能な都市農業の振興と次世代継承を支援し、活力ある川崎農業の実現に貢献します。
2. J A セレサ川崎は、地産地消の大切さを伝え、安全・安心で信頼される農畜産物の産地づくりに貢献します。
3. J A セレサ川崎は、地域、農業、J A のつながりを大切にし、環境・文化・健康・福祉の協調と連携をはかり、地域社会の活性化に貢献します。
4. J A セレサ川崎は、都市型 J A の総合機能を最大限に発揮し、ニーズに合った事業・サービスの提供により組合員満足度を高め、安心して暮らせる豊かな地域社会の実現に貢献します。

J A セレサ川崎のめざす姿（ビジョン）

「2つの共生」

～地域と共生する都市農業、地域と共生する J A～

1. 地域と共生する都市農業
消費者の信頼にこたえる安全・安心な農畜産物を供給するとともに、地域の防災、景観・環境の保全、地域住民の農業に対する理解の醸成により持続可能な都市農業の実現をめざします。
2. 地域と共生する J A
地域に密着した金融サービス、相談機能、生活・文化活動の積極的な展開により豊かで暮らしやすい地域社会を実現し、地域から信頼され必要とされる J A をめざします。

本誌掲載の内容について

1. 令和2年度の上半期（基準日：令和2年9月30日 基準期間：令和2年4月1日～令和2年9月30日）の経営情報等を掲載しています。
2. 記載した金額は、表示単位未満を切り捨て表示していますので、合計と一致しない場合があります。なお、金額は、表示単位未満のものは「0」で表示し、基準日（令和2年9月30日）に残高がない（0円）場合等は「－」で表示しています。

プロフィール (令和2年9月30日現在)

・組合名	セレサ川崎農業協同組合 (略称: JAセレサ川崎)	・貯金	1兆4,959億円
・設立	平成9年10月1日	・貸出金	5,502億円
・本店所在地	川崎市宮前区宮崎2-13-38	・長期共済保有高	1兆7,119億円
・営業地区	川崎市内一円	・年金共済保有高	335億円
・出資金	25億円	・購買品供給・取扱高	53億 8百万円
・総資産	1兆6,524億円	・販売品販売・取扱高	6億81百万円
・組合員数	5,337人 (正組合員)	・役員数	45人
	62,935人 (准組合員)	・職員数	1,172人
	68,272人 (合計)	・単体自己資本比率	12.88%

※令和2年9月末の自己資本比率算出上、期末の外部流出予定額は未定であることから控除していません。

I 2つの共生への取り組み

1. 地域と共生する都市農業

「地域と共生する都市農業」の実現をめざし、都市農業の振興および環境保全、食農教育の充実に取り組んでいます。

○都市農業の振興への取り組み

- ・新鮮で安全・安心かつ高品質な農畜産物の供給
- ・直売所における生産履歴記帳運動の実践と農薬適正使用の徹底
- ・大型農産物直売所「セレサモス」を基軸とした地産地消をはじめとする都市農業への理解促進活動の展開
- ・営農相談コーナーの設置等による営農支援活動
- ・農業振興機能を具備した経済事業の展開
- ・農作業受託事業による農作業の軽減
- ・農機貸出事業による農業経費の削減

○都市の農地保全への取り組み

- ・新規就農者向けアグリスクールの開催等による農業担い手および農業後継者の育成
- ・生産緑地2022年問題に向けた農政活動の展開ならびに特定生産緑地指定へ向けた取り組み

○環境保全型農業への取り組み

- ・農業用廃プラスチック・廃ビニール・素焼き鉢・農業用支柱類適正処理の実施
- ・農業用残農薬・使用期限切れ農薬適正処理の実施
- ・減農薬資材「コンフューザー」等の導入支援

○食農教育への取り組み

- ・養護学校、小学校、幼稚園、保育園等を中心とした農業体験学習の実施
- ・川崎フロンターレJrユースへの食農教育の実施
- ・市内産農畜産物を使用した料理教室の実施

○都市農業の理解への取り組み

- ・各種品評会の開催を通じた高品質な市内産農畜産物のPRならびに即売会による消費促進
- ・大型農産物直売所「セレサモス」における川崎市内産農畜産物を使用した試食会の開催
- ・農業まつり、園芸まつりを中心とした市内における地産地消推進イベントの開催
- ・都市農地の持つ多面的機能のひとつである市民防災農地の登録推進
- ・体験型農園「あぐりっこ農園」の運営を通じた農業への理解・周知

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため本年度は中止になった取り組みもございます。

2. 地域と共生するJA

「地域と共生するJA」として、貯金業務、融資業務および相談業務に取り組み、より質の高い総合金融サービスの提供につとめています。また、「ひと・いえ・くるま」の総合保障を通じて、皆さまの暮らしに安心を提供する共済事業を展開しています。

○貯金業務の取り組み

- ・各種貯金・定期積金の取り扱い
- ・各種セミナー・年金無料相談会の開催

○融資業務の取り組み

- ・農業融資、各種ローンの取り扱い
- ・休日相談会等の開催

○その他信用事業

- ・為替・決済業務、国債等の窓口販売業務、投資信託業務等の取り扱い
- ・全国キャッシュサービス・クレジットカードの取り扱い
- ・JA神奈川県信連の信託代理店としての遺言信託業務の取り扱い

○共済事業

- ・生命総合共済、建物更生共済、自動車共済等の取り扱い

Ⅱ 主な事業活動の概要

1. 上期トピックス (令和2年4月から令和2年9月まで)

令和2年4月

食農教育教材本贈呈

2日 川崎市施設野菜立毛共進会

令和2年5月

8日 川崎市ウメ立毛共進会

21～6月4日 ドライブスルー農畜産物販売 (セレスモス宮前店)

28日 ヒマワリ栽培セット配布 (セレスモス麻生店・宮前店)

令和2年6月

16日 川崎市果菜類立毛共進会

17日 川崎市露地切花立毛共進会

19日 子会社定時株主総会

23日 第23回通常総代会

30日 援農ボランティア育成講座説明会 (本店・モスピーホール)

令和2年7月

22～24日 資材店舗「サマーセール」

令和2年8月

5・19日 J A セレサ川崎農業総合展示会 (セレスモス麻生店・宮前店)

17日 川崎市梨・ぶどう品評会 (前期の部)

31日 川崎市梨・ぶどう品評会 (後期の部)

令和2年9月

2日 川崎市農業施策・予算要望市長要請

2日 残農薬・空容器適正回収作業

16・17日 廃ビニール・廃プラスチック・素焼鉢適正回収 (2会場)



食農教育教材本贈呈



援農ボランティア育成講座説明会



川崎市梨・ぶどう品評会



廃ビニール・廃プラスチック・素焼鉢適正回収

2. 自己改革に関する取り組み (令和2年度)

令和2年度は第8次総合3か年計画の中間年度として、同計画に基づき第2ステージに移行した「自己改革」をすすめています。

特に、農業協同組合法で明確化されているJ Aの事業目的である「農業所得の増大に最大限の配慮」を達成するため、引続き営農経済改革を中心とした「自己改革」をすすめており、農業所得増大のために数多くの農業経営支援策を展開するほか、都市農業理解対策などに対しても一段と効果の高い具体的実施策に取り組んでいます。

あわせて、長引く低金利によって収益環境が益々厳しさを増す中であっても、当J Aの持続性の確保をはかり「経営理念」の実現を目指すため、当J Aの全事業領域に「自己改革」の範囲を広げて対応しています。

3. 地域貢献活動

当ＪＡは川崎市内一円を営業地区として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助を共通の理念として運営される協同組織です。地域の一員として、都市農業の振興と地域社会の発展に向けて、事業活動を展開しています。

(1) 地域からの資金調達の状況

① 貯金残高（令和２年９月30日現在）

当ＪＡは皆さまの大切な資産を「貯金」としてお預かりしています。

貯 金 1兆4,959億88百万円
(うち定期積金残高 311億48百万円)

② 貯金商品

- ・セレサひまわり会専用定期貯金
年金受給者組織である「セレサひまわり会」の会員を対象にした金利上乗せ定期貯金です。
- ・ＪＡマル得定期貯金
給与振込指定者を対象にした金利上乗せ定期貯金です。
- ・ネクストステージ定期貯金（退職金限定定期貯金）
退職金をお受取りの方を対象にした金利上乗せ定期貯金です。
- ・相続定期貯金
相続により取得した資金をお預け入れいただける方を対象にした金利上乗せ定期貯金です。
- ・ぬくもり定期積金
給与振込指定者を対象にした金利上乗せ定期積金です。
- ・すくすく定期積金（子育て応援定期積金）
22歳未満のお子さまを扶養している方を対象にした金利上乗せ定期積金です。
- ・未来応援（セレサ資産運用プラン定期貯金）
投資信託と定期貯金を同時にお申込みしていただける方を対象にした定期貯金です。
基本コースと退職金・相続資金コースがあります。

(2) 地域への資金融資状況

① 貸出金残高（令和２年９月30日現在）

組合員をはじめ、利用者の皆さまが必要とする事業資金や生活資金のご融資に積極的に取り組んだ結果、貸出金残高は5,502億17百万円となりました。

組合員	4,546億61百万円	地方公共団体等	167億37百万円
その他員外者	328億18百万円	金融機関	460億00百万円
合 計		5,502億17百万円	

② 融資商品

- ・農業資金
ＪＡ農機ハウスローン・農業制度資金等、資金使途に応じ各種取り揃えています。
さらに「ＪＡバンク神奈川利子補給制度」、「ＪＡバンク神奈川保証料助成制度」等、借入者の負担を軽減する制度を実施しています。
- ・事業資金
賃貸住宅等の建築・修繕、他金融機関からのお借換等、幅広く対応しています。
- ・ＪＡ住宅ローン、ＪＡマイカーローン、ＪＡ教育ローン、ＪＡカードローン
生活に必要な資金として各種ローンを取り揃えており、インターネットから事前審査をお申し込みいただけます。
また、環境配慮型住宅や太陽光発電等の設備導入に対するローンについては助成金交付制度もございます。

ローン専用ホームページはこちらから。
<https://jaceresa.or.jp/loan/>



(3) 文化的・社会的貢献に関する事項

J Aの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として都市農業の振興や健康管理・福祉活動、生活文化活動を通じた社会貢献につとめています。

① 高齢者福祉・都市農業理解対策・地域活動

・神奈川県「地域見守り活動」への参加

高齢者や障害のある方等の異変をいち早く発見し、行政の支援につなげることを目的として神奈川県の活動に参加しています。

・セレササロン（介護予防活動）の開催

高齢者福祉活動への取り組みとして4つの助け合い組織により、地域住民を対象に月3～4回、当J Aの施設を利用し開催しています。

・介護老人福祉施設へのボランティア

4つの助け合い組織の会員が、川崎市内の介護老人福祉施設へ個人ボランティアとして参加しています。

・健康寿命を延ばすための活動

健康な身体を維持し、自立した生活を送るための知識を学ぶ「健康大学」や「健康イベント」を実施しています。「健康大学」はヨガやウォーキングセミナーなど筋力づくりがメインの講座、減災セミナー・車いすの使い方など講習メインの講座を計画し、「健康イベント」は11地区においてウォーキングや外部講師による体操や健康講話を計画しています。

・食農教育事業料理教室の開催

親子料理教室の開催を通じて安全・安心な市内産農畜産物のPR活動に取り組んでいます。

・園芸まつりの開催

都市農業理解促進の一環として、毎年ゴールデンウィークの2日間、生田緑地にて園芸まつりを開催し、リサイクルプランターを活用した寄せ植えイベントを実施しています。

・エコ活動への取り組み

「かながわプラごみゼロ宣言」に賛同し、活動の一環としてペットボトルキャップを分別回収し再資源化を促進することによりCO₂の削減と発展途上国にワクチンを届ける活動や『3010運動（食品ロス削減運動）』の推進や『SDGs（持続可能な目標）』のフードドライブなどの取り組みをしています。

② 利用者ネットワーク化への取り組み

・年金受給者組織「セレサひまわり会」

設 立 平成11年7月1日

会員数 49,379名（令和2年9月30日）

対象者 当J Aへの年金振込指定者

活 動 セレサひまわり会の集い（芸能人による演芸会）、お楽しみ国内旅行

特 典 定期貯金金利上乘せ、お誕生日プレゼント、会報誌の発行、J Aバンク優遇プログラム

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため本年度は中止になった取り組みもございます。

Ⅲ 経営状況等の概要

1. 貸借対照表

令和2年9月30日現在（単位：百万円）

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
信用事業資産	1,588,329	信用事業負債	1,554,795
共済事業資産	50	共済事業負債	1,748
経済事業資産	138	経済事業負債	86
雑 資 産	2,406	雑 負 債	1,818
固 定 資 産	16,573	諸 引 当 金	4,469
外 部 出 資	43,782	負債の部合計	1,562,918
前払年金費用	—	(純資産の部)	
繰延税金資産	1,149	組 合 員 資 本	88,967
		出 資 金	2,531
		資 本 準 備 金	114
		利 益 剰 余 金	86,321
		処分未済持分	—
		評価・換算差額等	544
		純資産の部合計	89,511
資産の部合計	1,652,430	負債及び純資産の部合計	1,652,430

2. 損益計算書

令和2年4月1日から令和2年9月30日まで（単位：百万円）

科 目	金 額
事 業 総 利 益	7,091
信用事業総利益	5,755
共済事業総利益	1,350
購買事業総利益	42
販売事業総利益	102
その他の事業総利益	▲ 159
事業管理費	5,410
事業利益	1,681
事業外収益	356
事業外費用	28
経常利益	2,009
特別利益	1
特別損失	1
税引前当期利益	2,009
法人税、住民税及び事業税	502
法人税等調整額	39
法人税等合計額	541
当期剰余金	1,467
当期首繰越剰余金	1,021
当期末処分剰余金	2,489

3. 金融再生法開示債権（単体）

（単位：百万円）

債 権 区 分	債 権 額			令和2年9月末債権額に対する保全額			
	令和2年3月末	令和2年9月末	増 減 額	担保による保全額	保証による保全額	個別貸倒引当金	合 計
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	517	473	▲ 43	113	94	265	473
危 険 債 権	345	300	▲ 45	281	13	2	297
要 管 理 債 権	—	—	—	—	—	—	—
小 計	863	774	▲ 89	394	108	268	771
正 常 債 権	544,956	549,663	4,707				
合 計	545,819	550,438	4,618				

① 上記の債権区分は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」（平成10年法律第132号）第6条に基づき、債務者の財政状態および経営成績等を基礎として、次のとおり区分したものです。なお、当ＪＡは同法の対象とはなっていませんが、参考として同法の定める基準に従い債権額を掲載しています。

- ② 破産更生債権およびこれらに準ずる債権とは、法的破綻等による経営破綻に陥っている債務者に対する債権のことです。
 ③ 危険債権とは、経営破綻の状況にはないが、財政状況の悪化等により元本および利息の回収ができない可能性の高い債権のことです。
 ④ 要管理債権とは、3か月以上延滞貸出債権および条件緩和貸出債権のことです。
 ⑤ 正常債権とは、上記以外の債権のことです。

4. 単体自己資本比率

令和2年3月末	令和2年9月末
12.99%	12.88%

① 「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」（平成18年金融庁・農水省告示第2号）に基づき算出しています。
 ② 令和2年9月末の自己資本比率算定上、期末の外部流出予定額は未定であることから控除していません。

5. 主要勘定の状況

（単位：百万円、％）

	令和元年9月末	令和2年3月末	令和2年9月末	令和2年9月末計画	計画対比（9月末）
貯 金	1,512,414	1,489,610	1,495,988	1,483,668	100.8
貸 出 金	538,733	545,574	550,217	546,797	100.6
有 価 証 券	85,723	83,787	85,151	90,600	94.0
預 金	956,980	937,505	946,319	928,000	102.0

① 有価証券は評価損益を含んだ残高で表示しています。

6. 有価証券等時価情報

当ＪＡでは、組合員・利用者の皆さまからお預かりした資金を安全に運用できるよう、慎重なリスク管理を行っています。

①有価証券

（単位：百万円）

種 類	令和2年3月末			令和2年9月末		
	帳簿価額	時 価	評価損益	帳簿価額	時 価	評価損益
売 買 目 的	—	—	—	—	—	—
満 期 保 有 目 的	1,500	1,509	9	500	501	1
そ の 他	82,178	82,287	109	83,897	84,651	754
合 計	83,678	83,797	118	84,397	85,153	755

① 令和2年9月末の有価証券の時価は9月末日における市場価格等に基づく時価としています。
 ② 満期保有目的の有価証券およびその他有価証券については償却原価適用後の帳簿価額を記載しています。ただし、令和2年3月末のその他有価証券については償却原価適用後、減損処理後の帳簿価額を記載しています。

店舗等のご案内

店舗名	所在地	電話番号	FAX 番号
川崎区			
みなみ支店	川崎区宮本町 2-31	044-222-7341	044-233-8441
大師支店	川崎区出来野 6-23	044-288-3907	044-288-1628
大島支店	川崎区大島 4-13-14	044-244-6331	044-244-8509
小田支店	川崎区小田 5-27-1	044-355-4331	044-355-4991

幸区			
日吉支店	幸区南加瀬 5-3-1	044-588-1588	044-588-2153
鹿島田支店	幸区新塚越 201	044-555-5150	044-555-5216
小向支店	幸区小向西町 3-71-1	044-544-8811	044-544-8856

中原区			
御幸支店	中原区田尻町 31	044-522-7441	044-511-4980
中原支店	中原区上小田中 5-1-1	044-751-5911	044-751-2666
住吉支店	中原区井田中ノ町 2-4	044-766-5224	044-766-2516
新城支店	中原区新城 1-10-17	044-755-5191	044-766-2543
小杉支店	中原区小杉町 3-1501-5	044-711-2881	044-733-5256
元住吉支店	中原区木月住吉町 5-27	044-434-6411	044-434-0068

高津区			
橘支店	高津区千年 793-3	044-766-2228	044-777-5425
子母口支店	高津区子母口 541-1	044-766-7821	044-777-5105
高津支店	高津区溝口 1-6-7	044-833-2221	044-844-5412
上作延支店	高津区上作延 259-4	044-888-3261	044-877-9817
北見方支店	高津区北見方 1-27-12	044-811-9666	044-844-5409
梶ヶ谷支店	高津区末長 1-45-1	044-877-9661	044-877-9825
久地駅前支店	高津区久地 4-24-11	044-833-1111	044-833-1112
アグリベース (旧農部アグリサポート課)	高津区千年 793-1	044-777-6655	044-777-6665

店舗名	所在地	電話番号	FAX 番号
宮前区			
本店	宮前区宮崎 2-13-38	044-877-2111	044-877-2211
宮前支店	宮前区有馬 2-13-1	044-866-4231	044-855-0693
野川支店	宮前区西野川 3-44-3	044-766-0555	044-777-4841
鷺沼支店	宮前区小台 1-18-7	044-866-0621	044-855-0502
宮崎支店	宮前区宮崎 2-3-17	044-866-6111	044-855-0532
向丘支店	宮前区平 1-1-24	044-866-4121	044-877-9815
菅生支店	宮前区菅生 1-2-22	044-977-1111	044-977-5587
宮前平支店	宮前区土橋 1-1-1	044-877-7371	044-877-7030
経済センター	宮前区有馬 2-13-1	044-855-3561	044-855-0794
セレスモス宮前店	宮前区宮崎 2-1-4	044-853-5011	044-853-0505

多摩区			
稲田支店	多摩区登戸 2255-1	044-911-4933	044-922-1180
宿河原支店	多摩区宿河原 3-10-1	044-911-3278	044-922-2080
菅支店	多摩区菅 2-1-5	044-944-3101	044-945-3380
生田支店	多摩区生田 7-8-1	044-911-3154	044-922-2210
長沢支店	多摩区南生田 5-14-5	044-977-7611	044-976-6910

麻生区			
百合丘支店	麻生区百合丘 1-1	044-966-4125	044-955-7641
柿生支店	麻生区上麻生 5-6-1	044-988-1131	044-987-9390
東柿生支店	麻生区下麻生 2-43-24	044-988-6511	044-988-1750
栗平支店	麻生区栗平 2-2-12	044-989-0101	044-988-3980
新百合丘支店	麻生区万福寺 1-14-1	044-951-1123	044-966-0033
千代ヶ丘支店	麻生区千代ヶ丘 8-2-1	044-951-0121	044-955-7826
パーシモン	麻生区片平 2-30-15	044-988-7405	044-987-4449
セレスモス麻生店	麻生区黒川 172	044-989-5311	044-989-5933

営業時間のご案内

(令和2年11月現在)

【支店窓口】	9:00～15:00 (平日)
【A T M】	8:00～21:00
【セレスモス麻生店】	10:00～18:00 (4月～10月) 10:00～17:00 (11月～翌3月)
【セレスモス宮前店】	10:00～18:00 ※定休日は毎週水曜日、年末年始ほかです。
【経済センター・パーシモン】	9:00～16:30 (平日・土曜日・日曜日) ※決算時には営業時間が異なります。定休日は国民の祝日、年末年始ほかです。

- (注) 1. ATMはご利用のキャッシュカードの種類・曜日・時間により提供サービスが異なります。
2. セレスモス両店は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和3年3月まで閉店時間を16:00に変更しています。
3. 経済センター・パーシモンは令和3年1月4日より営業を9:00～16:00 (平日・土曜日)に変更します。

ＪＡセレス川崎は皆さまの声を誠実に受けとめます

ＪＡセレス川崎では、皆さまにご満足いただけるサービスの提供を心がけておりますが、当ＪＡについて、ご意見・ご相談等がありましたらお気軽に、当ＪＡの最寄り店舗または下記受付窓口までお申し出ください。

ＪＡセレス川崎は、より一層の「信頼」と「安心」をお届けするため、ご利用の皆さまの声を誠実に受けとめます。

ＪＡセレス川崎 総合リスク管理室

ＴＥＬ：044-877-2186
eメール：support@jaceresa.or.jp
受付時間：9:00～17:00 (土曜日・日曜日・祝日を除く)

ホームページ

<https://www.jaceresa.or.jp/>



セレス川崎農業協同組合 経営企画部 令和2年11月発行

〒216-0033 川崎市宮前区宮崎 2-13-38 TEL 044-877-2111 (代表) FAX 044-877-2211